

数量の大きさを表す式

第1クォーター／第2クォーター

からあげが大好きな小島元基選手は、1皿に8個ずつ入っている「からあげプレート」を何皿か注文しました。

① 皿の枚数を x として、からあげの数の合計を式に表しましょう。

式 $8 \times x$

1皿分の からあげの数 \times 皿の枚数

② 10皿注文したとして、 x に10をあてはめ、小島選手が食べたからあげの数を求めましょう。

また、 x が20、30のときはどうなるか、それぞれ当てはめて計算してみましょう。

式

答え〔 〕

x が20のとき

式

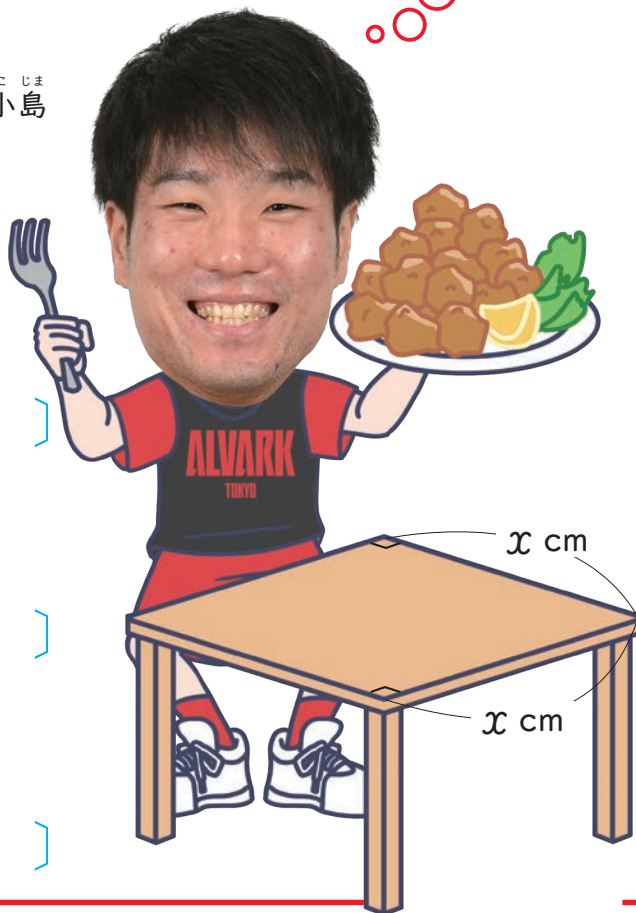
答え〔 〕

x が30のとき

式

答え〔 〕

=(イコール)は、
つけないよ。



第3クォーター／第4クォーター

次の場面を式に表しましょう。

① 1辺の長さが x cm の正方形の周りの長さ

式

② 1辺の長さが x cm の正方形の面積

式

③ 1冊500円のアルバムノートを買ったときの代金

式



④ 底辺が x cm で高さが5cmの平行四辺形の面積

式

⑤ 1個200円の消しゴム x 個と、800円のカレンダーを1つ買ったときの代金の合計

式

数量の関係を表す式

第1クォーター

スリーポイントシュートを入れた数と、合計得点の関係を表す式を書きましょう。

★シュートが入った数が1回、2回、3回、…と変わったときの、入った数と合計得点の関係を表す式は以下のようになります。

〈回数〉 〈得点〉 〈合計得点〉

$$1 \text{ 回のとき } \square \times \square = \square \text{ (点)}$$

$$2 \text{ 回のとき } \square \times \square = \square \text{ (点)}$$

$$3 \text{ 回のとき } \square \times \square = \square \text{ (点)}$$

入った数を x 回とすると、

$$x \text{ 回のとき } \square \times \square = \square \text{ (点)}$$

合計得点も変わっていくので、 y という文字と等号を使って表しています。

このように、 x や y を使えば、数量の関係を1つの式で表せるね。



第2クォーター／第3クォーター

試合会場で、アルバルク東京のマスコットキャラクター「ルーク」のカプセルトイをやりました。やった回数と代金の関係を以下の表に整理しました。

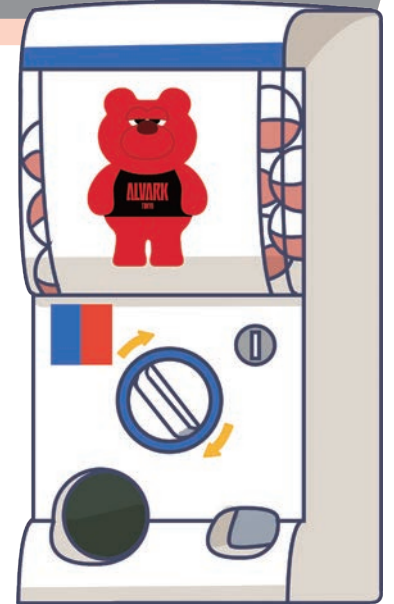
① 表を完成させましょう。

回数 (回)	1	2		4	
代金 (円)	300		900		

② カプセルトイの回数を x 回、代金を y 円として、カプセルトイの回数と代金の関係を式に表しましょう。

式

1回で300円だから、回数をかければ…



第4クォーター

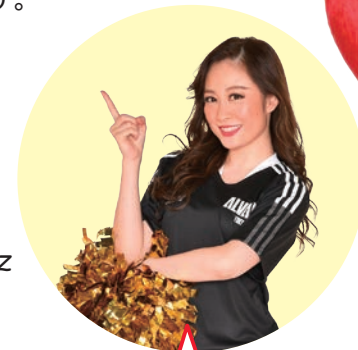
□にあてはまる文字や記号を書きましょう。

$$① \quad x \times y = y \square x$$

$$② \quad (x \times y) \times z = x \times (\square \times z)$$

$$③ \quad (x + y) \times z = x \square z \square y \square z$$

$$④ \quad (x - y) \times z = x \times \square - y \times \square$$



2×3=3×2だね

